



通常総会・全国大会

第52回通常総会

— 平成24年6月13日・福井 —



挨拶を行う大澤会長

4議案を原案どおり議決
 国交省専門工事業高度化推進官
 厚生省水道課長
 西川福井県知事
 東村福井市長 ご臨席

本会の第五十二回通常総会・平成二十四年度全ラザにおいて、国土交通省土地・建設産業局市場

春の褒章



伝達式

黄綬褒章

黒澤 敏男氏



黒澤 敏男氏

平成二十四年春の国家褒章受章者が四月二十九日付で発令された。本会関係では黒澤敏男氏(栃木)が、管工業の業務精励の功績により、黄綬褒章を受章された。

国土交通省関係の伝達式は六月六日、東京都千代田区の同省において行

国土交通省の
松下雄介推進官



厚生労働省の
石飛博之水道課長



整備課の松下推進官、厚生労働省の石飛水道課長、西川福井県知事、東村福井市長をはじめ大勢の来賓の方々の臨席のもと、全国の本会会員団体及び賛助会員等、約七百名の参加をもって執り行われた。

総会においては、四つの議案が原案どおり議決された。

大会議事では、三つの



発行所
 〒170-0004 東京都豊島区北沢3-30-10
 全管連会館
 全国工事業協同組合連合会
 毎月1回15日発行
 毎号25日発行
 第三種郵便物認可

年間購読料：2,300円
 (消費税・送料込)
 (但し会員は賦課金を含む)
 URL: http://www.zenkanren.or.jp/

本号の主な内容

- 通常総会・懇親会 1~5面
- 平成二十四年度施工技術調査検討会 厚労省 6面
- 給水財団 理事会・評議員会を開催 7面
- 管工事賠償補償制度を大改定 8面

- ◆今後の主要(関連)行事予定◆
- 7月14日(土) 全管連青年部協議会 通常総会
 - 7月27日(金) 九管連大会(沖縄)
 - 9月中旬 正副会長・ブロック長・部長会議
 - 9月28日(金) 全道大会(帯広)
 - 10月10日(水) 中部ブロック会議(三重)

水牌

大会スローガン(五面参照)が採択された。大会終了後、地元主催による懇親会では「OT AIKO座明神」・「勝山左義長ばやし」を見ながらの会食が行われた。翌十四日のゴルフ大会、泊二日の芦原温泉の記念旅行にも多数の参加者を数えるなど、北信越ブロックでの総会・大会及び関連行事は、全ての行事を予定通り終了した。本総会・大会等の開催に当たっては、福井県管工業協同組合連合会の富田会長をはじめ地元役員の皆様並びに北信越ブロックの関係各位にご尽力を頂いた。(詳細は二面から五面に掲載)

カレーハウスCoCo吉祥屋創業者、宗次徳二氏は三歳の時に、養父母に児童養護施設から引き取られた。小学校に入った頃、養父はギャンブルで身を持ち崩し定職に就かず、離婚する。徳二少年は養父に引き取られ、困窮を極める。炊事は小学校低学年だった徳二少年の役割だった。◆米があるのは珍しく、主食は小麦粉を水で溶いて焼いたもの。おかずはスルメや炒った大豆。ひどい暮らしぶりだったが、唯一の家族であった養父を恨んだり、嫌ったりしたことはなかった。タバコ代もない養父のために、パチンコ店で床に落ちてくる吸殻を集めて渡すと養父は笑顔を覚えて喜んで、その姿を見るのが幸せだったと言った。◆先月、社会保険と税の一体改革関連法案が衆議院で与野党三党などの賛成多数で可決した。国際的には増税で国の信用失墜は免れるのだろうか。しかし、社会保険費は毎年一兆円ずつ増えているらしい。孝心を税や社会保険で賄うことはできない。自分の子供や親の面倒は自分で見るものだと思う。

トイレはいつもすっきりキレイに。コンパクトボディの多機能トイレ『サティス』

ボタンひとつで機能部本体がしっかり上がってしっかり拭ける。「電動お掃除リフトアップ」搭載のサティスなら、トイレをいつもすっきりキレイに保ちます。*サティスS4グレードは手動です。

[タンクレス・トイレ] サティス

INAX SATIS

お客さま相談センター(INAXブランド) ☎ 0120-1794-00 <http://www.lixil.co.jp/>

株式会社 LIXIL トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・TOEXは、株式会社LIXIL(リクシル)の製品ブランドです。

アカギの排水用フレキシブルジョイント

ハイスイAジョイント

配管支持金具の **アカギ** 株式会社

東京都中央区新富1-19-2
 ☎03-3552-7331(大代表)

本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

◆第52回通常総会◆

全議案を原案どおり承認

本会の第五十二回通常総会が、六月十三日(水)午後二時から、福井県福井市のフェニックス・プラザにて、全国から会員四十九団体(うち委任状提出五団体)が出席して...



通常総会 会長が開会挨拶を行った。次に司会者から、本総会が定足数を充たしており、適法に成立...

する旨の報告が行われた。議事に先立ち、議長は選任が行われ、福井県管工事業協同組合連合会会長の富田行雄氏を議長に...

第一号議案 平成二十三年度事業報告書及び決算関係書類承認の件 議長が本議案を上程し、業務分担の部門ごと...

第二号議案 平成二十四年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件 議長が本議案を上程し、松田総務部長に説明を...

第三号議案 平成二十四年度借入金残高の最高限度を前年度と同様の五億円としたい旨の説明を行った。...

湯田 喜久男(石川) 荒川 晶一(岐阜) 川島 吉博(同) 水野 博己(奈良) 〇新監事 福田 悦雄(員外) 増村 力(山形) 伏見 直樹(山梨) 樋口 健三(石川) 渡邊 松雄(岐阜) 山田 文夫(同) 池田 春雄(奈良) 〇辞任された監事 矢野 喬(員外) 以上で全ての議案審議が終了し、山本副会長による閉会の辞で第五十二回通常総会を終了した。...

全国大会 挨拶

全国管工事業協同組合連合会 会長 大澤 規郎



折りにもかかわりませず、国土交通大臣様、厚生労働大臣様、福井県知事様、福井市長様をはじめ、多数のご来賓の方々にご臨席いただきまして、かくも盛大に全国大会を挙行することができましたことに、先ずもって厚く御礼申し上げます。...

心への検証と、今後予測される大規模災害への準備に追われた一年となりました。具体的には、まず、大震災の教訓を生かすべく、被災地県支部との意見交換会を行い、「地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアル」の改訂を目的とした数次のワーキンググループ会議を開催しました。このマニュアルは、今年末までに改訂版を発行するよう進めてまいります。...

千名を超える会員が、被災地での応急復旧作業に従事し、日頃より水道というライフラインを守る管工事組合の重要性をあらためて証明いたしました。また、大震災で優れた耐震性能を立証した耐震管の促進について、本年一月には前国土交通大臣を表彰訪問し、応急復旧活動の状況報告とともに、耐震管の有効性と早期な幹線管の耐震化の必要性を訴えました。...

その成果として、翌八月に厚生労働省水道課より事務連絡「給水装置工事の適正な施工について」が通知されました。全管連において、配管技能者の位置づけは永年の課題となっており、大震災における配管技能者の活躍が、今回の画期的な通達に結び付いたと理解しております。...

さて、御当地福井市は、九頭竜、足羽、日野の三大河川の扇状地である福井平野に発達した人口二十七万人余の県都であり、古くは朝倉氏一族の城下町「一乗谷」を中心に栄え、空襲や震災、風水害に見舞われた時期があったものの不死鳥のごとくよみがえり、北陸の雄都として今日もおお祭りを続けておられます。また、福井県の各市町村は「住み良さランキング」において常に上位にランクされ、都道府県別「幸福度」ランキングにおいても、福井県は日本一と伺っております。...

を機に、生業である水道を通じて、住み良く幸福にあふれた地域社会づくりに、これまでも増して貢献してまいりたいと存じます。皆様方の今後とも変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げます。...

全管連 ニュースを読もう 年間購読料 1,300円

Advertisement for 'Yano Stopper' (Yano Stoppa) water pipe cut-off device. Features include: earthquake countermeasures, pipe differentiation, and emergency response. Text: '水道管路を不断水で自在に移設!' and '管路の事故にもスピーディーに対応!'.

Advertisement for SUTTO water tap by San-ei. Features include: simple design, easy installation, and durability. Text: '無駄なくシンプルに進化させれば「ミニマリズム」に到達する' and '株式会社 三栄水栓製作所'.

祝辞

厚生労働大臣 小宮山 洋子

全国管工事業協同組合連合会平成二十四年度全国大会が開催されるに当たり、一言挨拶させていただきます。

はじめに、長年にわたって管工事業の発展に尽力されたご功績により、栄えある功労者表彰を受けられる皆様に対して、心からお祝い申し上げます。

昨年は東日本大震災、台風十二号、十五号による水害をはじめ、甚大な被害に見舞われた年でした。各被災地では、連合

会の所属員企業の皆様から水道事業体と連携して、懸命の復旧活動を繰り広げられました。また、昨年四月には連合会から政府に対して多額の義援金をいただきました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。厚生労働省としても、引き続き水道の本格復旧や津波被災地の水道の復興に対して、できる限りの支援を行ってまいります。

一連の広域大被害を通じて、給配水管の復旧工事に携わる技術者には、

さまざまは管種に対応できる幅広い技能と経験が求められることを再認識しました。安全で清潔な水道水を最終的に利用者にお届けする給水装置は、言わば「水道の顔」であり、その工事が適正に行われることが水道全体の信頼に直結していることは言うまでもありません。

今後とも、連合会には、給水装置工事主任技術者等の資格取得の指導や技術研修、技能者講習会等を通じて、給水装置工事の安全性・確実性の向上にご尽力いただくことを願っています。

水道利用者や水道事業体との信頼関係を深め、いい仕事をした技術者が

高く評価され、ますます仕事の発注が増え、その企業が伸びていくという、適正な競争による産業の発展が実現できるよう、また、管工事業が一層誇りとやりがいをもてる業界に成長されるよう、厚生労働省としても精いっぱい応援していきたいと考えています。

結びといたしまして、全国管工事業協同組合連合会と所属員企業のさらなるご発展、お集まりの皆様がますますのご健康とご活躍、そして皆様がお集まりの場から信頼される水道づくりに大いに貢献されることを心から祈りして、私の挨拶といたします。

祝辞

国土交通省 土地・建設産業局長 内田 要

本日、全国管工事業協同組合連合会の平成二十四年度全国大会が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。また、皆様におかれましては、日頃より国土交通行政の推進につき、格別のご理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、建設産業は、住宅・社会資本の整備・維持管理を行い、地域経済・雇用を支える我が国の基幹産業であります。一方で、東日本大震災をはじめとして、近年相次

び災害対応で明らかになりましたように、持続可能な活力ある国土・地域づくりの担い手として重要な存在です。しかしながら、建設投資の急激な減少による市場の縮小や建設労働者の技能・技術の継承の問題など、建設産業を取り巻く環境は大変厳しいものとなっております。

このような状況に対応するため、国土交通省では、建設産業戦略会議で昨年とりまとめられた「建設産業の再生と発展のための方策

二〇一〇」を踏まえ、「地域維持型の契約方式の導入」や「保険未加入対策」の推進など、様々な措置を講じております。これらにより、建設産業が国民の期待に応え、我が国経済社会の発展に貢献できるよう取り組んでまいりたいと考えております。

さらに、今年の二月からは、建設産業戦略会議での議論が再開され、これまでの会議では、社会資本の維持更新時代への対応や、低炭素循環型社会の構築に向けた課題などについて議論をいただいております。今後、建設産業が持続可能な活力ある国土・地域づくりの担い手としての役割を果たしていけるよう、その

あり方について検討を進めて頂く予定です。改めて申し上げますが、皆様は、水道工事を通じて、人々が生活するために必要不可欠な水の供給という、極めて重要な役割の一端を担っておられます。水道という生活の根幹となる基本的なインフラについては、問題のないときには、気づかないものですが、ひとたび災害の発生が、ひとたび災害の発生等により使えなくなったときに、その存在の大きさに改めて気づかされることとなります。

貴連合会におかれては、社団法人日本水道協会の防災協定をはじめ注いでこられました。そのような日頃からの努

歓迎のごあいさつ

福井県知事 西川 一誠



全国管工事業協同組合連合会の第五十二回通常大会並びに全国大会が、ここ福井県において盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。全国各地から参加された皆様には、ようこそ福井県へお越し下さいました東日本大震災から、昨年の東日本大震災の復旧対応にも活かされたものと認識しております。貴連合会によるこうした取組に対し、改めて深く敬意を表す次第です。貴連合会では、現在、「応急復旧工事対応マニュアル」の改訂作業を進められておられると伺っておりますが、これまで果たしてこれらには、建設産業全体には、気づかないものですが、ひとたび災害の発生が、ひとたび災害の発生等により使えなくなったときに、その存在の大きさに改めて気づかされることとなります。

貴連合会におかれては、社団法人日本水道協会の防災協定をはじめ注いでこられました。そのような日頃からの努

ら、復旧・復興において、多大な貢献をなされていることに対しても、深く敬意を表する次第であります。

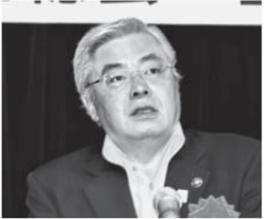
さて、現在わが国は、人口減少・高齢化、グローバル化が一段と進み、これに伴い、国や自治体の財政はますます厳しくなっています。その一方で、頻発する災害からの復旧・復興と新たな災害への備えが要請されている状況であります。

こうした時に、管工事業に携わる会員の皆様が一堂に会し、相互の連携と技術の向上を図られるとともに、業界の抱える諸問題について意見交換を行うことは、誠に意義深いことであり、その成果に大きな期待を寄せているところであります。どうか皆様には、今大会を契機として、今後とも技術の向上や研鑽に努められ、より良い生活環境の実現と地域社会の発展にご尽力いただきますよう心からお願い申し上げます。

終わりに、本大会の成功と貴連合会の今後ますますのご発展、ならびに会員の皆様方のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。

歓迎のごあいさつ

福井市長 東村 新一



全国管工事業協同組合連合会第五十二回通常大会並びに全国大会が、ここ福井市におきまして盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。また、全国各地から参

加された皆様には、福井市を代表して、心から歓迎を申し上げます。

会員の皆様には、安全でおいしい水道水の供給をはじめとして、重要な都市基盤施設としての下水道、ガスなどのライフラインを守り、市民生活の向上と地域の発展に尽力頂いておりますこと、深く敬意を表します。

本市におきましては、本年度から第六次福井市総合計画をスタートさせ、自然・活気・誇りにみちた人が輝くかえりたくなるまちづくりを将来都市像として掲げ、まちづくりを進めております。

特に、事故・災害などに強い安全・安心なまちづくりを重要政策のひとつとして推進するとともに、水の安定供給を図るための施設や管線の耐震化、環境にやさしい都市ガスを安全に安定供給するための管線の耐震化についても計画的に進めてまいります。

本市は、昭和二十年の福井空襲、昭和二十三年の福井大震災、昭和二十八年と五十六年の豪雪、さらには平成十六年の福井豪雨と幾多の災禍に見舞われましたが、市民の不屈の精神によって不死鳥のようによみがえ

てきました。東日本大震災の被災地では、いまなお復旧作業が続いており、広範囲にもたらされた甚大な被害からの復興は国家的課題であります。

まだまだ時間がかかりますが、皆様のお力を借りながら必ずや復興を遂げ、被災された方々が一日も早く元の生活に戻られるようお祈り申し上げます。

さて、本市には、かつて戦国武将の朝倉氏の下で、北陸の小京都として栄え、現在は特別史跡・特別名勝・重要文化財の全国でも珍しい三重指定を受けている一乗谷朝倉氏遺跡や、旧福井藩主松平家の別邸で、米国の専門誌で毎年高い評価を得



伝達式

瑞宝単光章 佐藤 久雄氏

平成二十四年春の叙勲受章者が四月二十九日付で発表された。国土交通省関係の伝達式は六月一日、東京都港区の東京プリンスホテルにおいて行われた。受章された本会関係者の略歴は次のとおりです。



佐藤 久雄氏

○瑞宝単光章 佐藤 久雄氏 現住所 福島県福島市 第一温調工業(株) 職長

なお、元厚生省生活衛生局水道環境部長の坂本弘道氏が瑞宝中級章を受章されました。

小さな掛金 大きな安心

全管連の 福祉共済制度

小さな掛金 大きな安心

全管連の 福祉共済制度

祝辞

社団法人 日本水道協会

専務理事 尾崎 勝



この度、全国管工事業協同組合連合会の平成二十四年度全国大会が、福井市において開催されるにあたり、一言お祝い申し上げます。

貴連合会は、昭和三十三年の発足以来、給水装置工事業者の全国組織として、その組織力と技術力により、給水装置工事を通じて水道の普及向上に大きな役割を果たし、日本の水道事業の発展に多大なる貢献をされております。

皆様の前で改めて敬意を表するとともに、本協会が現在も支援を続けている被災地復興に向けた取り組みにおいても、その高い技術力によって引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

このように自然災害が発生する度に水道の重要性が改めて認識され、災害対策への関心が高まっています。我々水道関係者においては、このような期待に応えるべくスベシヤリストとして災害対策への高い意識と共通認識を基本とした強い連携体制の構築が求められております。

また、この度の東日本大震災において、本協会の地方支部等が中心となり、強力な相互応援活動が行われた際に活用された「地震等緊急時対応」の耐震化や、水道施設の手引き」につきまして、震災によって得られた経験及び知見を踏まえ内容を補完整理することとなりました。新たに設置された委員会では、貴連合会のお力添えをいただきながら、今後予想される地震等緊急時への備えとすため、活発な議論を進めていきたいと思います。

全管連第52回通常総会平成24年度事業計画(基本方針) 平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災の復興は、国を挙げて精力的に取り組まれており、政府は数次にわたる補正予算や平成二十四年度政府予算措置により、東日本大震災復興を計画的に進めている。しかしながら、多くの時間と大きな投資を必要としており、経済成長にも影響を与えている状況である。

歓迎のあいさつ

福井県管工事業協同組合連合会

会長 富田 行雄



このたび、全国管工事業協同組合連合会第五十二回通常総会並びに全国大会が福井市を会場として、多数のご来賓並びに全国各地から管工事業

の代表の皆様方をお迎えし開催されることは誠に光栄なことであり、心から感謝申し上げます。福井での大会は昨年開催の予定でございましたが、東日本に未曾有の被害をもたらした大震災によりまして、この度の開催となりました。被災地の復興にはまだまだ時間がかかると思いますが、

一日も早い安心した市民生活が戻ってくることを願うばかりです。この度の大会は、大震災後初めての全国大会でございます。災害を受けた仲間、応援に駆けつけた仲間、さらには義援金などで支援した大勢の仲間が一堂に集い連帯を確認する場であるとともに、私も管工事業に携わる者として、市民生活には欠かせない水道事業の担い手であるという、社会で果たすべき役割について意識を確認し、高めようとする大会であると考えて

おります。一方、私たちを取り巻く社会においては、依然としてフレキシブルな働き方、中での消費税の増税、社会保障のありかた、あるいは原発の再稼働、さらには電力不足といった問題など、私たちの生活に直結する大きな課題が山積みしております。また、私も業界を取り巻く環境についても、いまもって好転の兆しを感じることができない大変厳しい状況が続いております。

全管連の会員は、このような厳しい時こそ本組織のもとに一致団結し、相互扶助の精神を発揮し、知恵を出し合い難題に対して取り組んでいかなければならないと思っております。さて、今大会における記念旅行は、およそ一億年前の白亜紀の恐竜化石が展示されている恐竜博物館の見学や、七百六十年前に道元禪師によって開かれた曹洞宗の大本山・永平寺の参拝、さらには五百年前の戦国大名朝倉氏が気付いた城下町跡や丸岡城の見学など、福井の歴史や文化を存分

に堪能していただきたいと思っております。また、福井県民の平均寿命は全国トップクラスであります。ぜひとも健康で長生きの秘訣も見つけていただきたいと思います。皆様方のご健康とご活躍を祈念いたしまして歓迎の挨拶といたします。

①初動体制における通信手段の確保、②応援要請の再構築、③工事請負費基準の見直し及び検証、④平時の準備の対応として

⑤「給水装置工事配管技能検定会」に改めて本格実施していく。今後の給水装置工事に係る技術者・技能者の教育・訓練の必要性について、(公財)給水工事技術振興財団、(社)日本水道協会、本会の三者で連携して、厚生労働省健康局水道課の事務連絡「給水装置工事の適切な施行について」(平成二十三年八月二十日付)の周知により、水道事業体に「適切な技能を有する者」の供給規程等の位置づけの明文化並びに検定会の開催について積極的な働きかけを行っていく。

経済産業省原子力安全・保安院は、現在、特定力入消費機器の設置工事の監督に関する法律(以下「特監法」という)において、特定の風呂が等々の設置工事は、資格者による工事監督が義務づけられており、当該資格の取得・更新等に係る講習については、(独)製品評価技術基盤機構が指定講習機関として指定をしてきたが、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針(平成二十二年七月七日閣議決定)」を受けて、今回、他の機関を指定する制度に見直すこととし、六月十五日に施行されました。

「小さな掛金 大きな安心」 全管連の 福祉共済制度

「小さな掛金 大きな安心」 全管連の 福祉共済制度



平成24年度施工管理技術調査検討会を開催

厚労省に対し平成25年度水道施設整備費等国庫補助事業に係る現場管理費の算定式の改正を要望

—松田総務部長が出席—

今般、六月二十一日、中央合同庁舎七号館(金融庁)において平成二十四年度施工管理技術調査検討委員会が実施され、本会の松田総務部長、松本局長が出席し、次のとおり要望した。

全管連は、社会保険未

加入問題について、社会保険加入の前提となる法定福利費の原資が確保できよう、また、社会保険未加入は許さないとの決意で、社会保険加入率100%を目指し、技能労働者の処遇の向上、建設産業の持続的な発展に必要な人材の確保、法定福利費を適正に負担する企業による公平で健全な競争環境の構築に取り組んでいる。その一環として、事前に提出した要望書(全管連二二一ス六月号三参照)のとおり、法定

福利費割合に於ける現場管理費の算定式の改正について、国土交通省では、平成二十四年度から適用している現場管理費の算定式を別添(略)のとおり改正した。この改正は、事業者発注者が負担すべき法定福利費を予定価格に反映するためであり、具体的には、工事費に占める法定福利費の割合を見る平均値は〇・八%と上昇して四・一六%となるもの(二一工程ごと)にばらつきがあり、施工方法が開削工法又は小口径法の推進工法による管渠工事である下水道工事(二

では、〇・七三%上昇の四・五六%である。ついては、水道施設工事と下水道工事という共にライフレインの基盤整備を担う工事でもあり、国土交通省が平成二十四年度から適用している現場管理費の算定式を平成二十五年度水道施設整備費等国庫補助事業に係る歩掛表においても改訂されるよう検討をお願いしたいというものである。

建設投資等の引き続き減少、原材料等の高騰等、施工業者の置かれる環境が一段と厳しくなる現状を踏まえ、厚生労働省に対し、平成二十五年度より改訂が実現されるよう要望した。



貯水槽清掃作業監督者講習会

—静岡・三多摩・神奈川県(社)全国建築物飲料水管理協会主催の標記講習会が、六月十六日から十九日に静岡市水道局指定工事店協同組合(静岡県連協力)、六月二十三日から二十六日に東京都立多摩社会教育会館鑑賞室(三多摩管工協同組合協力)、六月二十八日

から七月一日まで神奈川県管工事業協同組合(同組合協力)において開催された。静岡会場では三十四名、東京会場では六十六名が受講し、神奈川県会場では三十二名が受講予定。同協会は、建築物の飲料水の貯水槽の清掃を行う事業の都道府県知事登録(五号登録事業・登録建築物飲料水貯水槽清掃業)を受けることのできる人的要件である貯水槽清掃作業監督者講習及び六年毎の再講習を実施しており、講習会の実施に際しては、全管連の地元会員等が協力をしている。全水協主催の平成二十四年度講習会概要・日程はホームページ参照。http://www.jwa-org.or.jp/

給水装置工事主任技術者試験の受験者に最適の書

—これまでの試験問題の傾向を徹底分析、体系的に解説—

給水装置工事主任技術者試験が国家資格として実施されて以来、多くの会員の皆様からの要望にお応えして、全管連では平成12年度より「給水装置工事主任技術者試験問題集(合格への近道) これならわかる問題と解説」を発行してまいりました。

おかげ様で大変好評をいただき、今年度も平成23年度までの出題内容を精査し、さらに(財)給水工事技術振興財団発行の「給水装置工事技術指針 第二版」を参考文献として、内容を充実させ3訂第8版として作成いたしましたのでご案内申し上げます。

さらに、給水装置工事主任技術者試験を受験される皆さんにとって、過去の問題を知ることは、大変重要であることから、直近3ヶ年の試験問題にその解説・解答を添え、さらに、過去のすべての試験問題を分析し、試験の傾向と出題のポイントと計算問題をまとめた「合格への近道」平成21~23年度給水装置工事主任技術者試験問題収録版」を作成いたしました。併せてご利用ください。

これならわかる問題と解説

3訂第8版

合格への近道

平成24年度 給水装置工事主任技術者 試験問題集

これならわかる問題と解説

3訂第8版

合格への近道

全管連技術資格研究会 著 B5判 319頁 定価=3,500円(税込) 発行 全国管工事業協同組合連合会

主な内容

- 第1章 試験案内
- 第2章 公衆衛生概論
- 第3章 水道行政
- 第4章 給水装置の概要
- 第5章 給水装置の構造及び性能
- 第6章 給水装置工事法
- 第7章 給水装置工事管理
- 第8章 給水装置計画論
- 第9章 給水装置工事事務論
- 第10章 関係法規等

給水装置工事主任技術者試験問題収録

合格への近道

平成21年度~23年度 給水装置工事主任技術者試験問題収録版

合格への近道

全管連技術資格研究会 著 B5判 133頁 定価=2,800円(税込) 発行 全国管工事業協同組合連合会

主な内容

- 第1章 出題傾向の分析
- 第2章 平成23年度問題と解説と解答
- 第3章 平成22年度問題と解説と解答
- 第4章 平成21年度問題と解説と解答
- 第5章 平成9~20年度計算問題と解答(出題分野ごとに抜粋)

お申し込み方法

全管連所属の地元組合へお申し込みください。

公共事業労務費調査・公共工事設計労務単価について

四十五年から毎年定期的に実施されています。詳細は国土交通省のホームページを参照して下さい。http://www.mlit.go.jp/roikensangyo/const/1_6_bt_000217.html

農林水産省及び国土交通省(以下「二省」)は、毎年、公共工事に従事する労働者の別別賃金を職種ごとに調査し、その調査結果に基づいて公共工事の積算に用いる「公共工事設計労務単価」を決定していますが、この調査を「公共事業労務費調査」といいます。

この調査は、調査月に調査対象となった公共工事に従事した建設労働者の賃金について、労働基準法に基づき「賃金台帳」から調査票へ転記することにより賃金の支払い実態を調べるもので、昭和

象工事に従事した労働者の賃金の支払い実態を、昭和四十五年より毎年定期的に調査しています。

・元請 下請(警備会社を含む)を問わず、全ての労働者(五十一職種)を対象とす。

平成二十三年十月調査の概要

1. 調査目的

公共工事の発注に際し必要となる予定価格の決定にあたっては、「予算決算及び会計令」において、取引の実例価格等を考慮して適正に定めることとされています。

これに基づき、農林水産省及び国土交通省では、公共工事の予定価格の積算に必要な設計労務単価を決定するため、所管する公共事業等に従事した建設労働者等に対す

る賃金の支払い実態を、昭和四十五年より毎年定期的に調査しています。

2. 調査方法

①調査対象工事

農林水産省及び国土交通省所管の直轄・補助事業等のうち、平成二十三年十月に施工中の一件当たり一千万円以上の工事を選定母集団として、無作為に抽出。未着工、完了等の無効となった工事を除く有効工事件数は、一万五千二百八十八件。

3. 調査の実施方法

調査対象者は、調査対象工事に従事する建設労働者等。労働基準法による使用者に調整・保存が義務付けられている賃金台帳から、請負業者(元請会社及び協力会社)が

転記する等して調査票を作成します。会場調査において、調査票記載内容に照合・確認することにより、賃金の支払い実態を把握しています。

4. 有効標本数

賃金台帳の不備等による不良標本を除いた有効標本数は、全職種で十一万六千三百六十人。地方別の有効標本数は上記の表(略)のとおり。

5. 公共工事設計労務単価の決定

有効標本について、所定労働時間内八時間当たりに、都道府県別・職種別に集計。集計結果を基に、公共工事設計労務単価を決定します。

平成24年度建設工事施工統計調査(平成23年度実績)への協力依頼について

国土交通省は、五月二十九日付で、大臣官房審議官名をもって本会に標記を通知された。

平成24年度建設工事施工統計調査(平成23年度実績)への協力依頼については、日頃より、国土交通行政に対し格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「建設工事施工統計調査」については、本年度も七月一日を調査日として、国土交通大臣

から指定を受けた各建設業者の皆様は、都道府県を通じ依頼させていただくこととなりました。

これらの統計調査は、我が国における一年間の建設活動の実態等、工事の状況を明らかにすることを目的とした調査であり、統計法に基づく基幹統計調査として実施されます。

また、その調査結果は我が国の経済政策、財政政策、建設行政等の基礎資料として幅広く利用され、政府機関ばかりでなく、民間企業、学会からも大きく注目されています。特に、建設業を取り巻く環境が非常に厳しいものとなっている現在、建設業界の置かれている

状況等を客観的なデータとして公表することの意義は、極めて大きいと考えます。しかしながら、近年、本統計調査の回収率が低下傾向にあり、このまま低下傾向が続けば、調査の精度に影響が及ぶ事も危惧される状況にあります。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、本統計調査の趣旨につき改めてご理解を賜り、円滑な調査実施のため、今一度格段のご配慮を賜りますとともに、貴連合会会員の方々に、ご周知いただけますようお願い申し上げます。

建設工事施工統計調査の概要

1. 調査の目的

建設工事施工統計調査は、建設業者が一年間に施工した建設工事の完成工事高等を調査し、建設業の実態・建設活動の内容を明らかにすることによって、経済政策、建設行政等に資することを目的とする。

2. 調査の対象

建設業の許可を受けた建設業者(四十八万業者)のうち国土交通大臣の指定した建設業者(約十一万業者)が施工した建設工事等について調査を行う。

大臣許可(個人・法人)及び直営事業所等 全数

・資本金三千万円以上の法人、「舗装」、「板金」及び「さく井」の許可を有する者 全数

・個人及び資本金(出資)三千万円未満の法人 三分の一(約六万六千名)

3. 調査事項

①建設業者名及び許可番号②主たる営業所の所在地、③経営組織、④資本金又は出資金、⑤業態別工事種類、⑥就業者数

7. 公表 三月末にホームページ及び印刷物により公表

4. 調査の時期

①調査期日 毎年七月一日

②調査対象機関 決算期終了の日が三月三十一日である建設業者にあつては毎年三月三十一日現在、その他の建設業者に

5. 調査の方法

毎年七月三十一日までに都道府県知事に申告。都道府県知事は、同年八月三十一日までに提出された調査票を整理審査し、国土交通大臣に提出。

6. 調査の結果

調査結果数値は提出された調査票のデータに、各調査対象業者の抽出率に応じて、その逆数を乗じ、母集団である全建設業者の値に還元した値である。そのため、四捨五入の関係で、計数には不整合が生じる場合がある。

あつては毎年三月三十一日現在の決算期終了の日現在

5. 調査の方法

毎年七月三十一日までに都道府県知事に申告。都道府県知事は、同年八月三十一日までに提出された調査票を整理審査し、国土交通大臣に提出。

6. 調査の結果

調査結果数値は提出された調査票のデータに、各調査対象業者の抽出率に応じて、その逆数を乗じ、母集団である全建設業者の値に還元した値である。そのため、四捨五入の関係で、計数には不整合が生じる場合がある。

あつては毎年三月三十一日現在の決算期終了の日現在

5. 調査の方法

毎年七月三十一日までに都道府県知事に申告。都道府県知事は、同年八月三十一日までに提出された調査票を整理審査し、国土交通大臣に提出。

6. 調査の結果

調査結果数値は提出された調査票のデータに、各調査対象業者の抽出率に応じて、その逆数を乗じ、母集団である全建設業者の値に還元した値である。そのため、四捨五入の関係で、計数には不整合が生じる場合がある。

給水財団が理事会・評議員会を開催



給水財団が理事会・評議員会を開催
理事長・藤田賢二氏
は六月五日に第一回理事
会、六月十九日に第一回
評議員会を東京都千代田
区の日本水道協会にて開
催した。

理事会は、①平成
二十三年事業報告(案)
『みらい市2012』の
ご案内 橋本総業
本会賛助会員の橋本総
業(株)並びに関連メ
ーカー、ディーラーによ
り組織される「みらい
会」の主催する標記展
示会が、七月二十七日

『みらい市2012』
大震災に係る応急復旧工
事等のパネルを展示し、
また、全管連青年部がブ
ース展示を行い、昨年末
実施した宮城県石巻市への
被災地慰問活動等に関す
るパネルを展示する予
定。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都新宿区の中央職業能
力開発協会にて行われ、佐
藤技術部長、松本技術委員
長が出席した。

同日 第五十回技能五輪
全国大会委員会第二回「配
管分科会」が午後一時より、
東京都豊島区的全管連にて
行われ、佐藤技術部長、松
本技術委員長、佐藤課長
と出席した。

同日 第五十回技能五輪
全国大会委員会第二回「配
管分科会」が午後二時三十分
より、東京都豊島区的全管
連にて行われ、佐藤技術部
長、松本技術委員長、佐藤
課長、仲村職員が出席した。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都千代田区の日空
ビルにて行われ、高橋技術
部長、佐藤技術部長、松本
技術委員長、佐藤課長、上
田次長が出席した。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都千代田区の日空
ビルにて行われ、高橋技術
部長、佐藤技術部長、松本
技術委員長、佐藤課長、上
田次長が出席した。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都千代田区の日空
ビルにて行われ、高橋技術
部長、佐藤技術部長、松本
技術委員長、佐藤課長、上
田次長が出席した。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都千代田区の日空
ビルにて行われ、高橋技術
部長、佐藤技術部長、松本
技術委員長、佐藤課長、上
田次長が出席した。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都千代田区の日空
ビルにて行われ、高橋技術
部長、佐藤技術部長、松本
技術委員長、佐藤課長、上
田次長が出席した。

同日 中央職業能力開発
協会の中央技能検定委員会
が午後十三時三十分より、
東京都千代田区の日空
ビルにて行われ、高橋技術
部長、佐藤技術部長、松本
技術委員長、佐藤課長、上
田次長が出席した。

全管連のつごき

6月

同日 国土交通省関係の
平成二十四年度の表彰伝達
式は東京都千代田区同省
にて挙行され、後藤専務
阿蘇職員が受章者の方にお
祝いを述べた。

戸建て、集合住宅に
メータセットシリーズ
メータセット-3
メータセットPS4
前澤給装工業株式会社
本社 〒152-8510 東京都目黒区鷹番二丁目13番5号
Tel.(03)3716-1511(代表) http://www.qso.co.jp/

新たな協定では、水道
施設等の応急措置とは
給水装置及び配水管の復
旧並びに仮設給水栓の設
置に係る業務としてい
る。また、震災時として
地震時の災害に限定して
いたものを、災害時とし
て、風水害等災害全般を
対象としている。

認定されている方で、次
の要件を満たしているこ
とが必要。
・配管基幹技能者として
一年以上現場施工の実務
経験を有する者
3、受検申込受付期間
①第一回近畿地区、東北
地区 平成二十四年六月
十五日(金)～七月二十
日(金)
②第三回関東地区、平成
二十四年十月十五日(月)
～十一月十五日(木)
3、特例講習受講料 六
千円
4、登録配管基幹技能者
講習修了証の交付
第一回、二回は平成二
十四年十月下旬、第三回
は平成二十五年四月下旬
予定。

同日 国土交通省関係の
平成二十四年度の表彰伝達
式は東京都千代田区同省
にて挙行され、後藤専務
阿蘇職員が受章者の方にお
祝いを述べた。

全管連管工事賠償補償制度

— 1 1月始期分より補償内容・掛金水準を大幅改定 —



二〇一二年十一月始期分より、「全管連・管工事賠償補償制度」の補償内容・掛金水準について、大幅な改定を行います。今回の商品改定により、より充実した制度となります。「全管連・管工事賠償補償制度」は、工事遂行中および工事完成・引渡後に生じた偶然な事故によって通行人や周囲の住民など第三者の身体に傷害を与えたり、その財物に損害を与えたことにより法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を保障することです。

- ◎ 掛金水準の大幅な引き下げ
 - ◎ 掛金計算方法の変更
 - ◎ 補償内容の拡充
 - ◎ 特約の追加
- (作業対象物補償、施設所有管理者補償)
- 商品に関するお問い合わせは、(株)損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課(電話03-3349-4037)まで

① 補償額・身体賠償(一事故あたり)五億円、財物賠償(一事故あたり)一億円に引き上げます。

② 工事完成・引渡し後の補償は、保険開始前の工事が原因であっても保険期間中に発生した事故であれば補償いたします(引渡し後の補償期間は一年限定でしたが、無制限に改定いたします。)

③ 自己負担額を選択可能に

④ 自己負担額を二タイプご用意いたします。現行制度の身体賠償0万円・財物賠償三万円プランに加え、身体賠償十万円・財物賠償十万円プランをお選びいただけます。

⑤ 特約の追加

① 作業対象物担保特約を追加いたします。工事中に直接作業を加えている財物(他人が所有するもの)に限り、掛金を補償いたします。

② 施設所有管理者特約を追加いたします。施設(事務所、資材置き場など)の所有・使用または管理に起因する事故を補償いたします。

③ 保険期間

二〇一二年十一月一日午後四時から平成二十五年十一月一日午後四時までの一年間

◎ 現在ご加入の保険について、十一月までに満期を迎えられる方は、ぜひ一度(株)損害保険ジャパンまでご相談ください。最適なプランをご提案いたします。

商品改定内容

	現行制度(タイプA)		新制度		
1. 掛金水準 ※掛金水準▲49%	《完成工事高2億円の場合》 年額掛金 612,000円	⇒	《完成工事高2億円の場合》 年額掛金 314,400円 (注)自己負担額10万円の場合		
2. 掛金算出基礎	現場換算人数(人)	⇒	年間完成工事高(百万)		
3. 補償内容 (1事故あたり補償額) ※補償額引き上げ	財物賠償(工事中)	2,000万円	⇒	財物賠償(工事中)	1億円
	財物賠償(工事終了後)	1億円		財物賠償(工事終了後)	1億円
	身体賠償(工事中・工事終了後)	1億円 *1名あたり1億円		身体賠償(工事中・工事終了後)	5億円 *1名あたり2億円
	PL補償	1年間		PL補償	無制限
4. 自己負担額 ※プラン選択可能に	財物3万円 身体0万円	⇒	<プラン1> 財物10万円 身体10万円 <プラン2> 財物 3万円 身体0万円		
5. 主な特約	—	⇒	作業対象物担保特約 施設所有管理者特約		
	現行制度(タイプA)	⇒	新制度(プランI)	新制度(プランII)	
自己負担額	身体賠償	0円	10万円	0円	
	財物賠償	3万円	10万円	3万円	
工事中の事故	身体賠償	1名 1億円 1事故 1億円	1名 2億円 1事故 5億円		
	財物賠償	1事故 2,000万円	1事故 1億円		
工事完成後の事故	身体賠償	1名 1億円 1事故・期間中 1億円	1名 2億円 1事故・期間中 5億円		
	財物賠償	1事故・期間中 1億円	1事故・期間中 1億円		
施設の所有・使用・管理に起因する事故	身体賠償	補償なし	1名 2億円 1事故 5億円		
	財物賠償	補償なし	1事故 1億円		
年額掛金	完成工事高 5,000万	204,000円	79,200円	139,200円	
	完成工事高 1億	306,000円	157,200円	258,000円	
	完成工事高 2億	612,000円	314,400円	516,000円	
	完成工事高 5億	1,122,000円	756,000円	852,000円	

商品に関するお問い合わせは、(株)損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課(電話03-3349-4037)まで